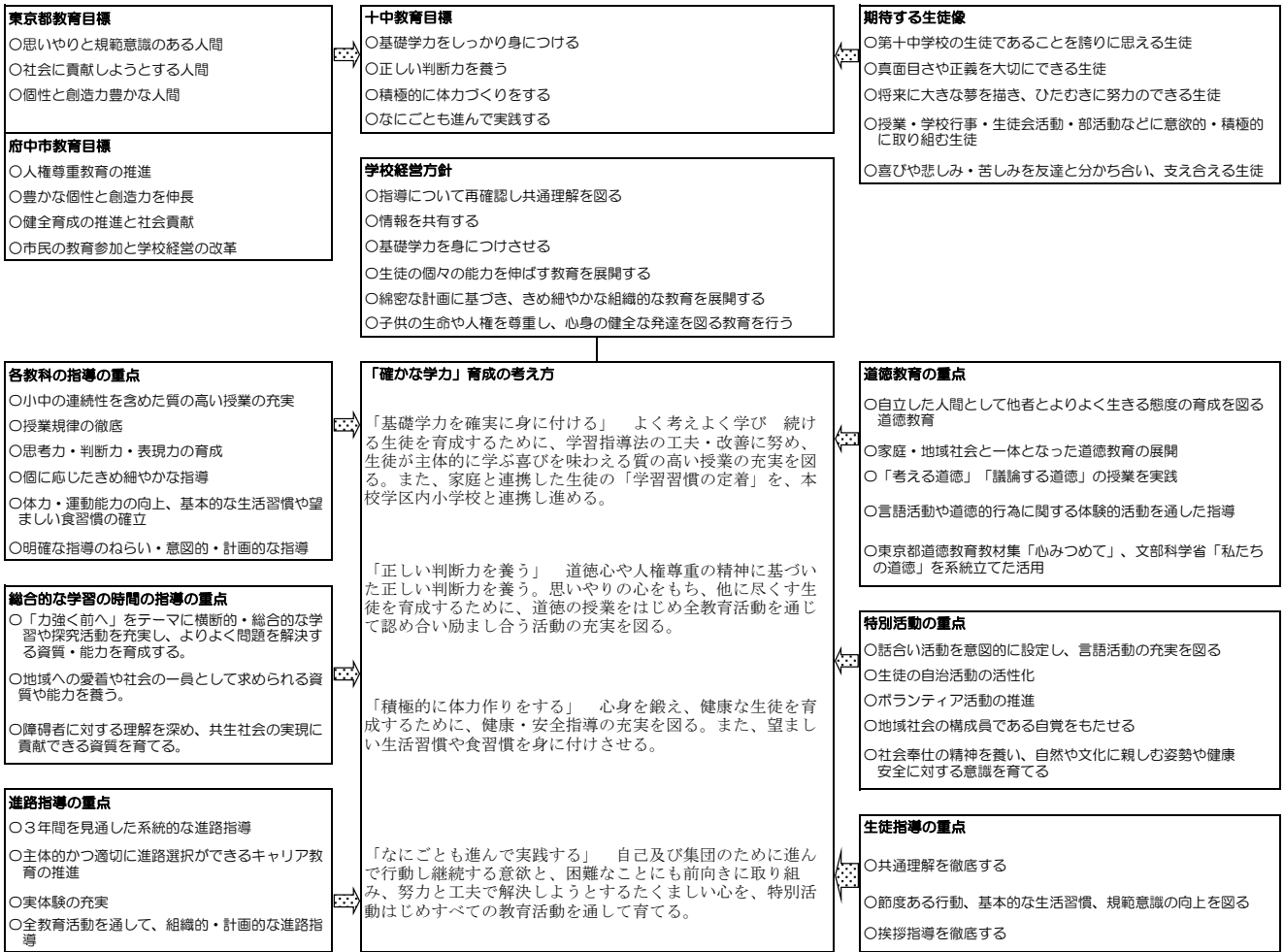


令和4年度 府中市立府中第十中学校授業改善推進プラン

1 学力向上を図るための全体計画



授業改善に向けた視点				
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研修・研究の工夫	評価・評定の工夫	家庭・地域との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・指導内容と方法の工夫 ・少人数を活用した効果的な指導方法の工夫 ・一人一人に応じたきめ細かな補充指導 ・教師と生徒で分かる授業の実現を図る ・各授業で本時のねらいを示す ・「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた授業実践 ・生徒授業アンケートの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時数の確保 ・教科、領域のバランスのとれた教育課程編成 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力を図る授業研究 ・評価システムのIT化を進める ・1年学習定着度調査、2年都学力調査等のデータを活用した一人一人の追跡調査 ・「主体的・対話的で深い学び」による指導法の改善 ・特別支援教育の実践 ・道徳の指導法の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒と保護者に評価や評定の方法を周知し、一人一人の努力が報われるとともに、次への課題をみだし意欲がもてる評価の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への積極的な参加 ・地域貢献プログラムを活用した活動（畑作業、収穫した農作物の売上金で福祉施設へ寄贈） ・情報発信の工夫（学校だよりの地域配布、HPの活用） ・家庭学習の定着を目指した家庭への支援